

人がつながる 次代を創る

～思いやりのあるまちづくり～

「令和」になって初めての新しい年をご家族と健やかに迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。さて、令和元年8月の臨時会におきまして

第72代議長を仰せつかることとなり身の引き締まる思いでございます。

今後とも市民の皆さんの幸福度・満足度を高めるため、より一層精進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

活動報告 (2020年新春号)

① ぐるりん号のこれからはどうなる?

平成11年度途中からバス2台市内2ルートで走り始めた公共施設循環バス(ぐるりん号)は市民の皆さんのが要望により、年々ルートの拡大や停留所の増設が行われ、バスの台数とルートを増やして現在は4台7ルートで運行しています。

■ぐるりん号運営推移

平成12年度		平成31年度(令和元年度)	
バス台数	2台	4台	
ルート数	2ルート	7ルート	
利用者数	約2万9千人/年	約10万人/年 (平成30年度)	
経費(予算)	約1,200万円/年	約4,700万円/年	



しかしながら全国的な背景に、バスの運転に必要な大型第2種免許取得者の減、海外観光客(インバウンド)の増による観光バス需要の増加によりドライバーが不足し、委託契約を出来る会社が近隣で現在1社のみとなっています。

このような現状から市が担う公共交通として継続が可能なのか、今後の在り方を問う質問に対し、市はプロジェクトチームを組織して検討するとの答弁(令和元年6月定例会)を戴きました。また市民アンケートも実施しており、とりまとめ結果の返答を待っています。

増加する高齢者の足として、より便利により快適に、そして市内の道路事情を考慮に入れた市内事業者でも対応できる「乗り合いタクシーの導入」と財政的な問題を解消できる、三方良しの施策を私は市へ提案しています。回答結果は次号でお伝えします。

② 防災士求む!

近年、全国各地で未曾有の大災害(地震、大型台風の襲来、局地的なゲリラ豪雨)が頻発しています。事前の備えと地域力の強化の必要性が今特に求められています。

市への要望で実現した防災士資格の助成制度。その制度で取得した者が現在15名。その内の有志で結成した「松原防災士会」は地元で活躍する防災リーダーの集団として、昨年(令和元年)に産声を上げました。ちなみに現時点での防災士の資格取得者は松原市内で約80人、全国で18万人を超えています。各地域で防災士を増やし、自助・共助を高めるお手伝いと公助との円滑な連携を図ることを目的に活動をしています。

松原市議会議員 自由民主党

ささもと ゆうじ



篠本 雄嗣 プロフィール

- 昭和46年7月16日生まれ
- 松原市立天美小学校卒業
- 松原市立松原第五中学校卒業
- 大阪府立生野高等学校卒業(42期生)
- 広島大学経済学部卒業
- 松原市役所奉職
- 監査委員(元職)
- 福祉文教委員会委員長(元職)
- 予算特別委員会委員長(元職)
- 総務建設委員会委員(元職)
- 第72代議長(現職)
- 防災士(日本防災士会並びに松原防災士会所属)
- 自由民主党大阪府連 青年局顧問
- 家族構成:妻、2女、1男
- 趣味:スキー、旅行、バドミントン
- モットー:誠心誠意

みなさんも是非、市の助成制度を利用して資格を取り、自分や家族など大切な人の命を守る活動に関心をもってみられてはいかがですか?なにも難しいことはありません。

ほんの小さな一歩が防災・減災の大きな力となります。

それが「防災士」なんです!

松原市防災士資格取得補助金についてはこちら
<https://www.city.matsubara.lg.jp/kurashi/anzen/7/6367.html>



松原防災士会ってどんな団体?

【基本理念】

地域防災力の向上に努め、防災協働社会の実現に寄与する。

【自助、共助、公助の三助 全てへの取り組み】

自助 自ら備え、自分で、家族で取り組む防災に対して、情報やアドバイスを行っています。

共助 様々なイベントの開催や情報提供を通じて、地域の防災力の向上に寄与し、地域の助け合える環境作りに取り組んでいます。

公助 防災を担う行政組織と情報交換しながら協力体制を構築し、災害時により多くの命を救えるように様々な提言を行います。

私たち、松原防災士会はボランティア有志の活動であり、行政組織ではありません。その柔軟性とスピードを活かして、防災の三助全てへ取り組んでいます。



例えばこんな活動をしています



【防災の語り場】

メンバーが集うミニーティングは防災に興味のある方誰でも参加できるオープンミニーティングで開催しています。

【防災fes】

野外ならではの楽しさのあるある防災イベントです、防災調理実習や応急手当の講習、キャンプファイヤーや音楽ライブなどを楽しみながら、防災を学べるイベントです!

【避難所運営ゲームHUG体験会】

カードゲームで手軽に避難所運営を体験出来る、HUGの体験会を実施しています。



松原防災士会について詳しくはこちら

https://perachi.com/landing_pages/view/matsubarabousaishi



③ 踏切の歩行者専用レーンや歩道の安全対策が整備されました。



開かずの踏切と言われる河内天美第一号踏切。小さい子どもや高齢者など、車両の往来に紛れて横断に危険を感じていたものの、地元の堀町会連合会からの長年に渡る要望がようやく実り、令和元年12月をもって歩行者専用スペースが整備されました。市当局も近畿日本鉄道(株)に諦めずに働きかけて頂いた成果でもあります。



特に車いす利用者や手押し車を押して歩行する高齢者、登下校時の子ども達の安全確保の為、ようやく実現した歩道拡幅整備。当該歩道に隣接する企業様のご協力があつてこそ実現できた安全対策。

また、堺港大堀線が近鉄南大阪線をまたいで開通後、日を追って増加する交通量に新たな事故発生の心配が募ります。そのような中、地元町会の方々が乱横断による事故発生を防ぐため、安全対策に力を入れておられます。信号設置も求められるところですが、道路事情が妨げとなっています。長年に渡る地元協議を踏まえたうえで、最善の方法を見出しています。

また、今後は生活道路を利用するドライバー向けに「※ゾーン30」の安全対策など地元町会の声をお聞きして市へ要望してまいりたいと考えています。



※ゾーン30とは…生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的とした交通安全対策の一つで、区域(ゾーン)を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内におけるクルマの走行速度や通り抜けを抑制します。

活動報告は、公式ホームページ・ブログ・Facebookでもご覧いただけます。

公式ホームページ
<http://y-sasamoto.sakura.ne.jp>

ささもとゆうじ

検索

ブログ(yuusanのブログ)
<http://ameblo.jp/yuusan-0716/>



スマートフォンからは
こちらのQRコードを
ご利用ください。



Facebookでは「ささもとゆうじ」で検索

④ わんわんパトロール隊に是非ご加入を!

最近、犬の散歩をしながら「子どもの見守り」や「地域のパトロール」を始めました。特定非営利活動法人「犬と人の福祉活動団体 Wan-One link(わんわんリンク)」さんがこの取り組みを市内で始められ、市内各地域に協力者が増えてきています。

私もその一人。日頃なんとなく犬の散歩をされている方にもちょっと意識を持って、安心安全のまちづくりに是非ご協力下さい!

わんわんパトロール隊の活動について詳しくは下記まで
特定非営利活動法人 Wan-One link(わんわんリンク)
代表 仲川 090-5364-6370



⑤ 地域猫活動で思いやりの醸成と
地域コミュニティの再生を!

【活動されている方の生の声より…】

「松原犬猫を救う会」は野良猫に対しT(捕獲)N(去勢避妊手術)R(元の場所に戻す)活動を市内各所で行っています。

ある町会では60匹を超える野良猫がいます。糞尿の被害もあり、匂いに地域住民が悩まされてきたことから、役員さん方が立ち上がり、「地域猫」が町会の取り組みになりました。



天美南地域では当団体と共に松原市に働きかけ、協力して創設頂けた「どうぶつ基金」の行政チケットを使用して活動をしています。餌やりさんや環境キーパーも町内から出たボランティアさんです。

地域ねこ活動の回覧板も町会の自作で出来るなど、この活動には人と人が「さくら猫」活動を通して問題解決を話し合い、ともに成長をし、地域にコミュニケーションをつくり、人に笑顔の花を咲かせるチカラがあります。結果、「住みやすい町」「清潔な町」にしたい思いが地域に芽生えています。

さくら猫、地域住民が主役。それを支えるボランティア、行政、クリニック、そして「KTZOC地域ねこ部」や「松原犬猫を救う会」は脇役として地域を支えています。そんな地域猫活動に何卒皆様のご理解とご協力をお願いします。



地域活動



鎌を使って自分の力で刈り取ったよ!(^^\")



青空の下での焼きいもはサイコー!!!(^^\")



今年も我が家
のヒマワリが
たくさん元気を
くれました(#^^\")

今年も子ども達のほっぺを
たくさん落としました(^^\")

●市政相談は随时

●育児・発達相談も随时(予約要/保育士の妻が対応)

市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

ささもと ゆうじ後援会事務所

〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3

携帯電話: 090-1445-1086 TEL/FAX: 072-283-1414

E-mail: y.sasamoto@pink.zaq.jp

ささもとゆうじ後援会では、各種後援会活動などでご支援いただける方を随時募っております。
皆様方のお役に立てる議員にお育てくださいますよう、どうぞ宜しくお願ひ致します。